

2023 年度大学院応用言語学研究科博士前期課程入学試験問題

No. 1 / 1

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	応用言語学に関する小論文

問題 1. つきの問い合わせに答えなさい。(この問題については必ず答えること。)

応用言語学研究科に入ってから研究を始めるにあたり、これまで読んだ文献の一つを取り上げてそれがどのように研究に活かされているのかを述べなさい。最初に文献の情報とその概要を書き、次に自分の研究テーマや研究方法との関連について書くこと。

問題 2. (1)から(8)まで 1 問を選択し、解答しなさい。

- (1) 日本語の動詞の形態分析を仮名表記に基づいておこなうとどのような問題が生じるか。
具体例を挙げて述べなさい。
- (2) 認知言語学の概念である「有界」、「無界」について論述しなさい。
- (3) 言語における「構成性の原理」について、具体的な例を使いながら説明しなさい。
- (4) 正しい日本語とは何か。具体的な例を示しながらあなたの考えを述べなさい。
- (5) 「パラ言語」について、例を用いて説明しなさい。
- (6) 中国語における外来語の構成を分類し、例を挙げて説明しなさい。
- (7) 占領下にある地域の文学について述べなさい。
- (8) 日本の近代における「言文一致体」の文体は、どのように生成されてきたのか。具体的な例を挙げて説明しなさい。